

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンデーサン

コード番号 9899 URL <http://www.sundays-sun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 國樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 有田 眞和

TEL 03-6833-8833

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	12,563	△8.0	130	△63.9	104	△68.9	27	△87.5
21年3月期第3四半期	13,661	—	360	—	337	—	218	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	1.71	—
21年3月期第3四半期	13.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	13,482	3,623	26.9	225.95
21年3月期	13,272	3,601	27.1	224.58

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,623百万円 21年3月期 3,601百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,868	5.2	453	22.6	402	17.5	263	△54.3	16.39

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	16,114,000株	21年3月期	16,114,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	75,254株	21年3月期	75,194株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第3四半期	16,038,758株	21年3月期第3四半期	16,083,537株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(2009年4月1日から2009年12月31日まで)におけるわが国経済は、雇用情勢の一層の悪化や海外景気の下振れ懸念、緩やかなデフレ状況の影響などにより依然して厳しい状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、雇用・所得環境が厳しいこと等により、消費者マインドが低下し、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は「おいしい料理」「心のこもったサービス」「清潔なお店」で、お客様に満足していただくことを基本に「アメニティレストラン=居心地の良いレストラン」づくりに全力で取り組んでまいりました。

主力業態であるジョリーパスタにおきましては、「パスタならジョリーパスタ」をテーマに、専門店としてパスタバリエーション強化を図ると共に、季節商品を取り入れたメニューを導入するなど一層のおいしさを追求してまいりました。

第3四半期累計期間末の店舗数につきましては、その他業態1店舗を新規出店、2店舗をグループに承継した結果、ジョリーパスタが217店舗、フラカッソが28店舗、その他業態が6店舗、合計251店舗となりました。

しかしながら、消費者マインドの低下等による影響を引き続き受けたことにより、業績は以下の結果となりました。

当第3四半期累計期間の業績は、売上高125億63百万円(前年同期比8.0%減)、営業利益1億30百万円(同63.9%減)、経常利益1億4百万円(同68.9%減)、四半期純利益27百万円(同87.5%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少1億3百万円、敷金・差入保証金の減少2億46百万円及び有形固定資産の増加8億66百万円により、134億82百万円となりました。

負債は、借入金の減少3億1百万円及びリース債務の増加4億30百万円等により、98億58百万円となりました。

純資産は、四半期純利益27百万円等により、36億23百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

2010年3月期の業績につきましては、2009年5月12日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生上起用に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①前第3四半期累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「未収消費税等の減少額」は重要性が増加したため、当第3四半期累計期間より区分掲記することとしました。

なお、前第3四半期累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未収消費税等の減少額」は8,025千円であります。

②前第3四半期累計期間において区分掲記していた「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「敷金及び保証金の回収による収入」は重要性が減少したため、当第3四半期累計期間より「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めることとしました。

なお、当第3四半期累計期間の「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「敷金及び保証金の回収による収入」は16,173千円であります。

5. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2009年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2009年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,428	543,677
売掛金	95,697	86,354
商品及び製品	62,490	64,287
原材料及び貯蔵品	146,327	119,690
関係会社短期貸付金	—	46,074
その他	735,677	899,536
貸倒引当金	△1,001	△1,027
流動資産合計	1,479,619	1,758,594
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,492,584	2,235,223
土地	2,986,997	2,986,997
その他(純額)	1,697,053	1,087,967
有形固定資産合計	7,176,635	6,310,188
無形固定資産		
投資その他の資産	192,500	235,884
敷金	2,223,899	2,240,690
差入保証金	1,348,032	1,577,850
その他	1,082,437	1,170,740
貸倒引当金	△21,000	△21,000
投資その他の資産合計	4,633,368	4,968,281
固定資産合計	12,002,504	11,514,354
資産合計	13,482,124	13,272,948
負債の部		
流動負債		
買掛金	458,134	444,462
短期借入金	4,504,663	3,850,000
1年内返済予定の長期借入金	1,212,748	1,579,834
未払金	274,127	180,324
未払費用	445,435	491,849
未払法人税等	87,312	127,889
賞与引当金	36,481	121,732
その他	340,671	188,886
流動負債合計	7,359,574	6,984,979
固定負債		
長期借入金	1,280,000	1,868,740
退職給付引当金	175,870	212,737
その他	1,042,794	604,534
固定負債合計	2,498,665	2,686,012
負債合計	9,858,239	9,670,991

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2009年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2009年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,958,080	2,958,080
資本剰余金	330,768	330,768
利益剰余金	370,089	342,678
自己株式	△44,369	△44,339
株主資本合計	3,614,568	3,587,187
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,316	14,769
評価・換算差額等合計	9,316	14,769
純資産合計	3,623,884	3,601,956
負債純資産合計	13,482,124	13,272,948

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2008年4月1日 至2008年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2009年4月1日 至2009年12月31日)
売上高	13,661,578	12,563,903
売上原価	4,067,087	3,774,820
売上総利益	9,594,490	8,789,082
販売費及び一般管理費	9,234,406	8,659,043
営業利益	360,083	130,039
営業外収益		
受取利息	17,930	15,383
受取配当金	4,647	3,602
賃貸収入	126,739	128,461
その他	15,056	7,678
営業外収益合計	164,373	155,125
営業外費用		
支払利息	83,692	78,439
賃貸収入原価	101,256	97,754
その他	2,268	4,152
営業外費用合計	187,217	180,346
経常利益	337,239	104,818
特別利益		
固定資産売却益	3,808	90
受取補償金	897	—
投資有価証券売却益	4,135	—
事業税還付金	—	17,924
その他	1,666	—
特別利益合計	10,507	18,014
特別損失		
店舗閉鎖損失	31,549	413
固定資産除却損	27,955	5,196
投資有価証券評価損	—	8,669
その他	3,335	—
特別損失合計	62,841	14,280
税引前四半期純利益	284,905	108,553
法人税、住民税及び事業税	81,689	81,418
法人税等調整額	△15,490	△276
法人税等合計	66,198	81,142
四半期純利益	218,706	27,411

【第3四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自 2008年10月1日 至 2008年12月31日)	当第3四半期会計期間 (自 2009年10月1日 至 2009年12月31日)
売上高	4,346,863	3,977,439
売上原価	1,309,852	1,214,843
売上総利益	3,037,010	2,762,596
販売費及び一般管理費	2,995,696	2,808,796
営業利益又は営業損失(△)	41,314	△46,200
営業外収益		
受取利息	5,368	4,810
賃貸収入	42,561	41,220
その他	5,901	3,329
営業外収益合計	53,830	49,361
営業外費用		
支払利息	28,133	25,760
賃貸収入原価	31,715	31,915
その他	71	102
営業外費用合計	59,920	57,779
経常利益又は経常損失(△)	35,224	△54,618
特別利益		
固定資産売却益	—	90
特別利益合計	—	90
特別損失		
店舗閉鎖損失	10,213	413
固定資産除却損	9,370	1,314
その他	1,505	—
特別損失合計	21,089	1,727
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	14,134	△56,255
法人税、住民税及び事業税	25,856	27,151
法人税等調整額	△176	△91
法人税等合計	25,679	27,059
四半期純損失(△)	△11,544	△83,315

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	284,905	108,553
減価償却費	285,149	397,222
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	△26
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△76,709	△85,251
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,056	△36,867
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,550	—
有形及び無形固定資産除却損	27,955	5,196
受取利息及び受取配当金	△22,577	△18,986
支払利息	83,692	78,439
店舗閉鎖損失	31,549	413
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,135	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	8,669
固定資産売却損益 (△は益)	△3,808	△90
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,691	△9,343
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△63,164	△24,838
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,516	13,671
未払人件費の増減額 (△は減少)	△108	△23,066
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△44,092	△33,427
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	170,630
その他	△14,221	229,487
小計	472,662	780,387
利息及び配当金の受取額	6,438	3,864
利息の支払額	△83,206	△78,678
法人税等の支払額	△82,169	△107,437
営業活動によるキャッシュ・フロー	313,724	598,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△778,431	△578,157
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,697	127,287
投資有価証券の取得による支出	△92	△94
投資有価証券の売却による収入	9,100	—
敷金及び保証金の差入による支出	△10,086	△2,179
敷金及び保証金の回収による収入	321,476	—
敷金及び保証金の売却による収入	—	65,722
店舗閉鎖による支出	△26,999	△552
貸付金の回収による収入	31	—
その他	△4,432	20,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	△487,736	△367,831

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2008年4月1日 至 2008年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2009年4月1日 至 2009年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	654,663
長期借入れによる収入	1,000,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,727,248	△1,255,826
自己株式の取得による支出	△431	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△41,474	△128,466
財務活動によるキャッシュ・フロー	△969,154	△429,628
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,143,166	△199,323
現金及び現金同等物の期首残高	2,061,999	589,752
現金及び現金同等物の四半期末残高	918,832	390,428

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

6. その他の情報

該当事項なし